

<FIM 世界耐久選手権> “コカ・コーラ”鈴鹿 8 時間耐久ロードレース 第 45 回大会参戦体制について

Honda は、鈴鹿サーキット（三重県）で7月21日（日）に決勝レースが行われる「2024 FIM^{※1} 世界耐久選手権“コカ・コーラ”鈴鹿 8 時間耐久ロードレース第 45 回大会（以下、鈴鹿 8 耐）」に参戦する主な Honda チームの体制を決定しました。

<以下、敬称略>

「Team HRC」は、今年も日本郵便株式会社をパートナーに迎え、「Team HRC with 日本郵便」で参戦します。ライダーは、高橋巧、名越哲平、ヨハン・ザルコの3名で、ヨハン・ザルコ、名越哲平は新たにチームメンバーに加わり、高橋巧は2年連続の優勝ライダーとしてチームをリードするとともに、鈴鹿 8 耐の単独最多勝記録となる通算 6 回目の優勝を目指します。

昨年 2 位になった「SDG Team HARC-PRO. Honda」は、MFJ^{※2} 全日本ロードレース選手権 ST1000 クラスに参戦している國井勇輝とスペインスーパーバイク選手権に参戦している浦本修充に、FIM ロードレース世界選手権 Moto2 クラスのライダーであるマリオ・アジが加わり、この 3 名体制で新たに参戦します。

FIM 世界耐久選手権（EWC）に参戦中の「F.C.C. TSR Honda France」は、過去、EWC のタイトルを 2 度獲得しており、また、昨年の鈴鹿 8 耐で 3 位に入っています。レギュラーライダーのジョシュ・フック、マイク・ディ・メリオ、アラン・テシェの3名でランキング上位を目指し、表彰台獲得を狙います。

FIM アジアロードレース選手権 Asia Superbike 1000 クラスに参戦中の「Honda Asia-Dream Racing with Astemo」は、昨年に引き続きモハメド・ザクワン・ビン・ザイディ、アンディ・ファリド・イズディハール、ナカリン・アティラプワパの3名体制になります。

※1 FIM とは、Fédération Internationale de Motocyclisme（国際モーターサイクリズム連盟）の略称

※2 MFJ とは、Motorcycle Federation of Japan（一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会）の略称

【ライダーのコメント】

■ #30 Team HRC with 日本郵便



高橋 巧（埼玉県、34 歳）

「今年も Team HRC with 日本郵便より鈴鹿 8 耐に参戦できることになり、とてもうれしく思います。今年の鈴鹿 8 耐は、Team HRC として 3 連覇、Honda として 30 勝がかかった大切なレースになります。新たなチームメート 2 人と力を合わせて熱い鈴鹿 8 耐を戦っていきたいと思います。そして、その先にある個人的な記録（鈴鹿 8 耐優勝回数 6 勝単独トップ）も見据ながら全力で取り組んでいきますので、ぜひ Team HRC with 日本郵便への応援をよろしくお願いします。一緒に戦いましょう」



名越 哲平（東京都、26 歳）

「Team HRC with 日本郵便より鈴鹿 8 耐へ参戦することになりました。長い間 Honda のバイクで走ってきましたが、初めての Honda ファクトリーチームからの参戦にとっても興奮しています。そして、チームメートにはミスター 8 耐の高橋巧選手と MotoGP 優勝経験もあるヨハン・ザルコ選手がいます。体制は整いました。ライダー 3 人で力を合わせれば、優勝できると信じています。Team HRC with 日本郵便への応援よろしくお願いします」



ヨハン・ザルコ（フランス、33 歳）

「鈴鹿 8 耐に参加できることに興奮しています。このレースは日本最大の二輪レースであり、Honda にとっても重要なレースです。MotoGP のレジェンドライダーが鈴鹿 8 耐で優勝しているように、私も Team HRC with 日本郵便のチームメンバーと一緒に優勝したいと思っています。このような機会を与えてくれた Honda と LCR に感謝しています。鈴鹿で皆さんにお会いできることを楽しみにしています」

■ #73 SDG Honda Racing



國井 勇輝（東京都、21歳）

「まずは今年も鈴鹿 8 耐へ参戦できることをとてもうれしく思っています。昨年の鈴鹿 8 耐はけがで欠場する事になったので、私自身非常に悔しい思いをしました。今年は結果でチームに恩返しできるように、頑張っていきたいと思います」



浦本 修充（東京都、29歳）

「今年も鈴鹿 8 耐への挑戦を続けられることを大変うれしく思います。SDGグループ、ハルク・プロ、そしてSDG Team HARC-PRO. Hondaに関係している皆様には、絶え間ないサポートと信頼をいただき、本当に感謝しております。またファンの皆様の応援に感謝し、チーム一丸となり勝利を目指して全力で走り抜きます」



マリオ・アジ（インドネシア、20歳）

「SDG Team HARC-PRO. Honda より鈴鹿 8 耐に参加出来ることをうれしく思います。この機会を与えてくれた SDG グループ、チーム、Honda、スポンサーに感謝しています。私にとってこのレースは初めての挑戦になりますが、チームメートから多くのことを学び、チームと共にベストを尽くします」

■ #5 F.C.C. TSR Honda France



ジョシュ・フック (オーストラリア、31 歳)

「鈴鹿 8 耐は、毎年最も楽しみにしているレースです。昨年は残念ながらけがで参戦できませんでしたが、今年はファンも多く、レースがとても楽しい鈴鹿で参戦することが決まり、非常にうれしいです。鈴鹿は、チームにとっても Honda にとってもホームレースですし、素晴らしいチームとマシンがあるので、いい仕事ができると信じています」



マイク・ディ・メリオ (フランス、36 歳)

「鈴鹿はいつ来てもいいですね！鈴鹿 8 耐は、耐久レースで最も有名なレースで、昨年の 8 耐では初めて表彰台に乗ることができ、また、今年はニューバイクで走ることができてうれしいです。早くテストに参加したいですし、チームのためにも、HRC のためにも、ホーム GP である鈴鹿で良いレースをしたいと思います。日本のファンに会えるのも楽しみです！」



アラン・テシェ (フランス、29 歳)

「鈴鹿 8 耐は自分にとって特別なレースです。また、鈴鹿はとても美しく、走るのが難しく、とても楽しい特別なサーキットです。どのチームもライダーもかなり速いと予想しています。このレースは、チームのホームコースで行われるので、私にとっても特別なレースです。マシンもライダーもいい結果を出せる高いポテンシャルを持っています。素晴らしい Honda のマシンで戦えることにワクワクしています！楽しみましょう！」

■ #88 Honda Asia-Dream Racing with Astemo



モハメド・ザクワン・ビン・ザイディ（マレーシア、28歳）

「鈴鹿 8 耐に戻ってくることができて、とてもうれしく思っています。今年、ベストを尽くしてトップ 5 を目指します。」

ARRC 第 2 戦中国大会でのけがのため、4 メーカー合同テストには参加できませんが、強い気持ちと高いモチベーションで鈴鹿 8 耐前の 2 回目テストに参加します。今年も頑張ります。応援ありがとうございます」



アンディ・ファリド・イズディハール（インドネシア、26歳）

「今年も鈴鹿 8 耐に参加できることを楽しみにしています。昨年と同じチーム、同じメンバーで揃ったことはいいことだと思います。」

テストからレースウィークまで、いいレースをするために力を合わせるだけです。特に、今年マシンのパッケージが良く、目標は高く設定できると思うので、とにかくテストからレースまで集中していきます」



ナカリン・アティラブワパ（タイ、28歳）

「2 年連続で鈴鹿 8 耐に参加できることをとてもうれしく思います。このレースは自分にとって最高のレースのひとつで、毎回自分自身を成長させる機会、楽しくやりがいがあります。この 1 年でより多くの経験を積んできたので、レースを楽しんで、チームの表彰台獲得に貢献したいと思います」

【鈴鹿 8 耐に参戦する主な Honda チーム】

ゼッケン	チーム名	マシン	ライダー名
4	TATI TEAM BERINGER RACING (タティ・チーム・ベリンガー・レーシング)	CBR1000RR-R FIREBLADE SP	Hugo Clere (ヒューゴ・クレール)
			Randy Krummenacher (ランディ・クルメナッハ)
			Corentin Perolari (コレンティン・ペロラーリ)
5	F.C.C. TSR Honda France (エフ・シー・シー・ディーエスアール ホンダ・フランス)	CBR1000RR-R FIREBLADE SP	Josh Hook (ジョシュ・フック)
			Mike Di Meglio (マイク・ディ・メリオ)
			Alan Techer (アラン・テシエ)
17	Astemo Honda Dream SI Racing (アステモ・ホンダ・ドリーム・ エスアイ・レーシング)	CBR1000RR-R FIREBLADE	野左根 航汰 (ノザネ・コウタ)
			羽田 太河 (ハダ・タイガ)
			TBA
30	Team HRC with 日本郵便 (チーム・エイチアールシー ウィズ ニッポンユウビン)	CBR1000RR-R FIREBLADE SP	高橋 巧 (タカハシ・タクミ)
			名越 哲平 (ナゴエ・テツペイ)
			Johann Zarco (ヨハン・ザルコ)
40	Team ATJ with docomo business (チーム・エイティジエイ・ウィズ ドコモ・ビジネス)	CBR1000RR-R FIREBLADE SP	岩田 悟 (イワタ・サトル)
			鈴木 光来 (スズキ・コウキ)
			岡谷 雄太 (オカヤ・ユウタ)
71	Honda DREAM RT 桜井ホンダ (ホンダ・ドリーム・アールティー・ サクライホンダ)	CBR1000RR-R FIREBLADE SP	伊藤 和輝 (イトウ・カズキ)
			日浦 大治朗 (ヒウラ・ダイジロウ)

73	SDG Team HARC-PRO. Honda (エスディージー・チーム・ハルク・プロ・ホンダ)	CBR1000RR-R FIREBLADE	國井 勇輝 (クニイ・ユウキ)
			浦本 修充 (ウラモト・ナオミチ)
			Mario Aji (マリオ・アジ)
88	Honda Asia-Dream Racing with Astemo (ホンダ・アジア・ドリーム・レーシング・ウィズ・アステモ)	CBR1000RR-R FIREBLADE	Md Zaqhwan Bin Zaidi (モハメド・ザクワン・ビン・ザイディ)
			Andi Farid Izdihar (アンディ・ファリド・イズディハール)
			Nakaran Atiratphuvapat (ナカリン・アティラプワパ)
104	TOHO Racing (トーホー・レーシング)	CBR1000RR-R FIREBLADE SP	清成 龍一 (キヨナリ・リュウイチ)
			渡辺 一樹 (ワタナベ・カズキ)
			榎戸 育寛 (エノキド・イクヒロ)

※ 上記参戦体制は、6月13日時点のもので、変更となる場合があります

※ ゼッケン番号に基づいた順で、チーム名を掲載しています